

講演要約

- (1) 名前：武藤文男（機械） MUTHO Fumio
- (2) 演題：「技術経営のすすめ」～提言・中小企業の新製品開発～
- (3) 講演年月日 2007年11月9日
- (4) 所属：武藤技術士事務所代表
- (5) 電話番号：044-976-3743
- (6) F A X：044-976-3743
- (7) E-mail：f-mutoh@df6.so-net.ne.jp

最近“技術経営”（Management Of Technology:MOT）という言葉がにわかに注目を浴びてきました。

これは技術を研究・開発段階からマネージして事業化、産業化に移行させるビジネスツールとして90年代に米国で生まれた経営手法です。つまり顧客に認められることによって付加価値を生み、事業化へと到達するいわば企業経営の基本ともいうべきものです。

かつて自社保有技術（基盤技術）を基にして成長分野を予測し、種々の新技術・新製品開発を手探りで体験して事業化に成功した事例から、この講演では次のような内容で講師の体験的MOTを中小企業の新製品開発・事業化への提言として紹介します。

1. 技術経営（MOT）とは
 - ①MOTはなぜ重要か、なぜ必要か
 - ②我が国のMOT
2. 新規事業構築事例（体験的MOT）
 - ①自社保有技術（基盤技術）の把握
 - ②成長分野と自社技術応用の予測
 - ③開発・商品化・事業化
3. 中小企業のMOT取り組みへの提言

以 上

キーワード：基盤技術、新製品開発、事業化、プロダクトイノベーション、MOT